

今月のイチオシ



カメくんとアップルパイ

谷口 智則 作  
アリス館

サルくんの誕生日を祝うため、動物たちがアップルパイの材料を持ち寄って料理をするが…。チームプレイの大切さや協力することのすばらしさを教えてくれる一冊。色使いのかわいい絵にも注目。(石)

図書館であなたの人生の一冊に出会おう

読書人

今月のテーマ  
申・猿(干支)

新年あけましておめでとうございます。今年も、様々な本をご紹介しますので、どうぞよろしくお願ひします。新年最初のテーマは今年の干支の申(猿)です。小説や絵本の他に、民法や民俗学までおサルさんが大活躍！ご来館お待ちしております。



リサとなかまたち、民法に挑む

大村 敦志 著  
太郎次郎社エディタス

サル山共和国で起こる出来事を通して民法についてわかりやすく解説する。会話形式で書かれているので子どもたちにも民法について楽しく理解できる内容となっている。(石)



十二支(えと)の動物たちの生き方事典

加藤 迪男 編  
日本地域社会研究所

「脱兎の勢い」「蛇の道は蛇」「猿も木から落ちる」「犬も歩けば棒にあたる」…。十二支の動物たちが組み込まれていることわざを集めて、動物ごとに紹介。(国)



人類の進化大研究 700万年の歴史がわかる

河野 礼子 監修  
PHP 研究所

人類が誕生してから今までに、脳は何倍の重さになった？ヒトとサルの違いは？サルはどのように進化したのか？進化の謎にせまりたいあなたに！(南)(国)



猿まわし被差別の民俗学

筒井 功 著  
河出書房新社

猿まわしについて、その歴史・民俗を記述したもの。猿まわしの差別について、緻密な調査と考察に基づいて記されており、とても説得力のある内容となっている。(石)



わかりますとも！

五味 太郎 作  
クレヨンハウス

サル年生まれのひとは、かしこく機転がきき、なんでも器用にこなせるタイプ…！？五味太郎の「干支セトラ絵本シリーズ」のサル年版。(南)(国)



じゅっぴきでござる

エクトル・シエラ 作  
佼成出版社

だじゃれのような楽しい言葉遊びと、猿が一匹ずつ欠けていく、いっぽう変わった絵本。パズールへ行ったりリハーサルしたり、「サル」にかかる言葉の行動がおもしろい。(南)(国)

◇紹介文の最後に、所蔵している図書館を表示してあります。【(南)=南河内 (石)=石橋 (国)=国分寺】  
所蔵館以外でも予約をいただければ貸出しが可能です。詳しくは図書館にお尋ねください。  
南河内図書館 ☎(48)2395 / 石橋図書館 ☎(52)1136 / 国分寺図書館 ☎(44)3399

